

中岳中腹探勝路登山

趣 旨 中岳中腹へ向かう探勝路（最高地点1,112m）を散策しながら、霧島山の植生や中岳、高千穂峰の眺望を楽しみながら、自然の素晴らしさや美しさ、厳しさに直接ふれ、自然と人間の関わりを大切にする心情を培うとともに、参加者同士の心のふれあいや絆を深め、自然に対する畏敬の念を育む機会とする。

日程例

09:00	霧島自然ふれあいセンター発	
09:35	ビジターセンター駐車場着	※ 荒天時は、えびのエコミュージアムセンターや
09:50	出発（トイレ）	ビジターセンター等の見学ができます。
10:10	つつじコース入口	
	眺望場所（高千穂峰、中岳）	
10:30	新燃岳噴石跡	
10:40	探勝路最高地点（折り返し点）	
11:00	つつじコースまたは紅葉コース	
11:10	ビジターセンター着	
	ビジターセンター見学	
12:00	昼食等	
13:00	ビジターセンター発	
13:30	霧島自然ふれあいセンター着	

連 絡 荒天時の態度決定、登山開始時及び終了時、緊急事態発生時に連絡

危険箇所

- 登山口からつつじコースへ至る石畳や石段（雨天時は特に滑りやすい）。
- コース上にある小橋は狭く、防護柵もない。

無線交信可能地点

最高点折返し付近

留意事項

- (1) 引率指導者の指示を守る。
- (2) 常に班で行動し、単独行動をしない。
- (3) 体力に応じたペースで歩行し、適宜休憩をとる。
- (4) 危険区域に近づかない。
- (5) 落石を起こさないようにする。
- (6) 緊急事態が発生したら、直ちに近くの引率指導者に連絡する。
- (7) 自然を大切にする。
- (8) ゴミはすべて持ち帰る。
- (9) **新燃岳の噴火警戒レベル等、最新の情報を入手し、慎重に計画を練る。**

季節による見所等

<眺望、観察ポイント>

- 探勝路最高地点からは、中岳、高千穂峰、錦江湾や桜島等の眺望ができる。
- ミヤマキリシマの群生地。特に春から初夏にかけて咲く花々。
- 春から初夏の新緑を、秋の紅葉。サワフタギやコバノガマズミ等の樹木。
- 最高地点の折り返しコースは2つのルート（つつじコース、もみじコース）があり、季節に応じたトレッキングコースを選択できる。

歴史等 約1万年前の火山活動で生まれた火山（標高1,350m）です。高原状のなだらかな山頂部には、2つの主火口があり溶岩ドームも残るほか、小さな火口が5個以上も確認されています。登山道周辺には、2011年の新燃岳噴火による火山噴出物の礫が厚く堆積しており、火山弾が直撃した跡も残っています。また、この噴火により中岳周辺の植生は大打撃をうけましたが、現在、ミヤマキリシマ等も再生しつつあります。

中岳中腹探勝路



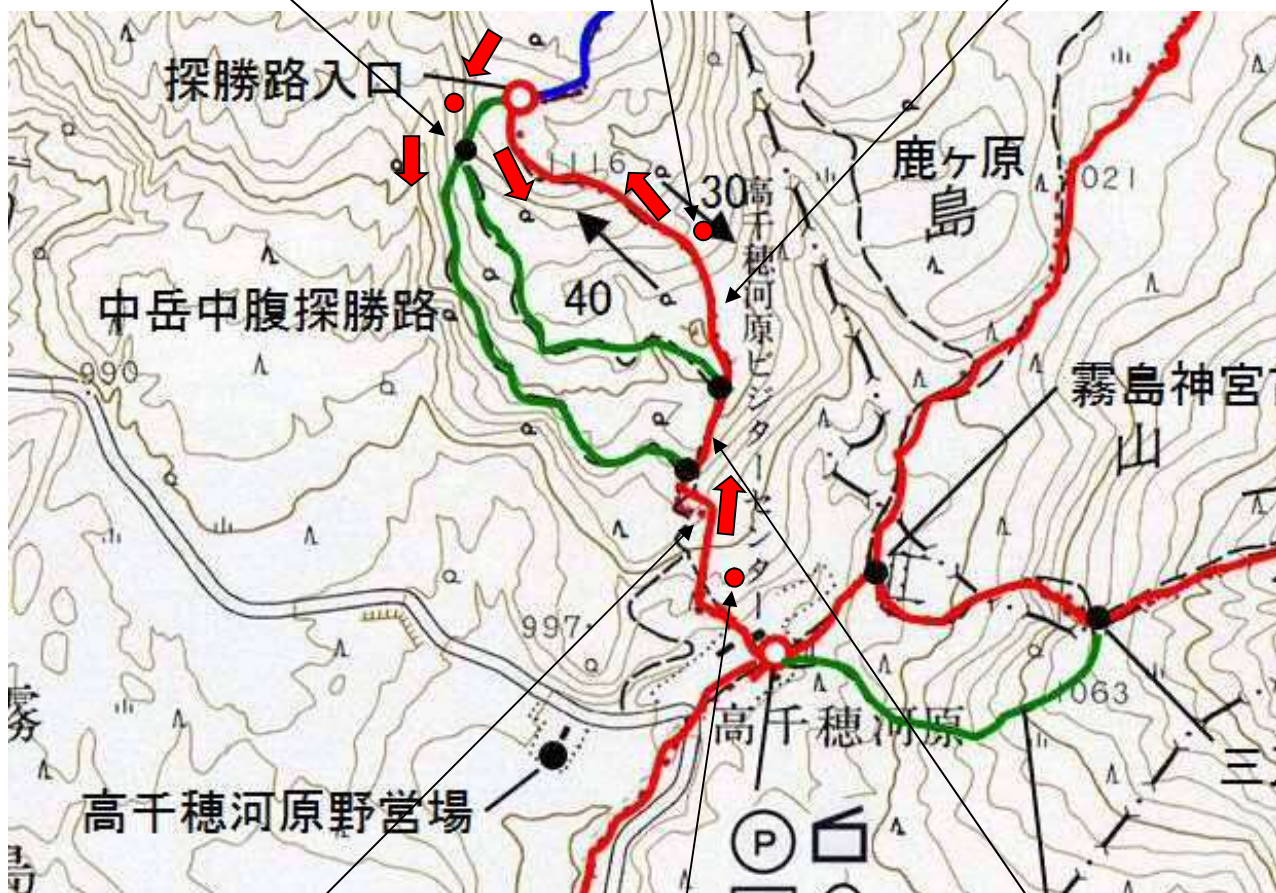
つつじコース、もみじコース
分岐点



火山弾跡



眺望ポイント



登山道



登山口付近



つつじコース入口付近